

報道関係者各位

株式会社中央公論新社

## 累計140万部突破の大ロングセラー 最強の発想術 待望のまんが化！



累計140万部を超える中公新書の大ロングセラー『発想法』。本書は、そのエッセンスをまんがでわかりやすく伝える一冊です。

本書で取り扱う川喜田二郎氏考案のKJ法は、データを集め、書き出し、関係性を図解にすることで、天才的な感覚や思いつきに頼らず、新しいアイデアや発想を導き出す手法です。刊行から約半世紀たった今も、メーカー・百貨店・商社・大手企業・教育機関・地方自治体など、さまざまな組織で採用されています。

時代や文化が変わっても、“新しいアイデア”が求められる場面は少なくありません。若さや過去の経験から期待の声をかけられ、自分なりに精一杯頑張っているのに、与えられた課題の大きさに打ちのめされ、自分には才能がないのではと悩む——そんな人にもKJ法は有効です。「新しいアイデアが生み出せない」という問題以外にも、「上司を説得できるプレゼンができる」「業績をあげなければいけないので、何が問題なのかわからない」など、あらゆる場面で各々が持つ情報を調査・整理し、納得する理論を構築することが、解決の第1歩となるのです。

本書は4つの章に分け、ストーリーまんがと要点をまとめた説明文を組み合わせて構成し、どなたも楽しみながら、「グループ編成」や「A型図解化とB型文章化」など、アイデアを考える際のポイントを学ぶことができます。さらにコラムで、KJ法の正しい実践方法も紹介しています。

「企画やアイデアのひらめき」や「ビジネスの問題を解決したい」などで悩んでいる社会人の方はもちろん、研究論文をまとめる大学生・中高生にも、絶対おすすめの一冊です。

### ◇あらすじ

家具メーカーで販売員として働く千夏。豊富な商品知識を買われ、第2企画室へスカウト。企画を考える力が無いと嘆く千夏に、大谷室長はデータからアイデアを導き出すKJ法を伝授する。同期の小雪も加わり、大谷の指導のもと、奮闘する二人。天才的な感覚や思いつきに頼らず、新企画は生まれるのか——

**【書誌情報】**『まんがでわかる 発想法 ひらめきを生む技術』(単行本コミック)

出版社：中央公論新社／原作：川喜田二郎、作画：山田しぶ

刊行日：2019年2月25日／定価：本体1,200円（税別）／判型：四六判、160ページ

<b>【お問い合わせ】</b>	<b>【内容についてのお問い合わせ】</b>
中央公論新社 販売部	中央公論新社 編集部（担当：齊藤）
TEL 03-5299-1730 FAX 03-5299-1946	TEL 03-5299-1840 FAX 03-5299-1929 E-Mail t-saito@chuko.co.jp

新刊のご案内

2019年2月15日